

■ 部分積分を繰り返し用いて、同じ形を作る

cf. 問題 1.16 (3) で、 $x$  を微分に、 $\ln x$  を積分に使う部分積分すると、

$$\int \underbrace{x \ln x \, dx}_{=} = x(x \ln x - x) - \int 1 \cdot (x \ln x - x) \, dx = x(x \ln x - x) - \int \underbrace{x \ln x \, dx}_{=} + \int x \, dx$$

のように、元の積分と全く同じ形が現れる。そこで、 $I = \int x \ln x \, dx$  とおけば、

$$I = x(x \ln x - x) - I + \int x \, dx \quad \therefore \quad 2I = x(x \ln x - x) + \int x \, dx$$

$$\therefore \quad I = \frac{1}{2}x(x \ln x - x) + \frac{1}{4}x^2 + C = \underline{\underline{\frac{1}{2}x^2 \ln x - \frac{1}{4}x^2 + C}} //$$

と計算できる。(諦めないことも重要!?)

問 次の不定積分を、部分積分法を用いて求めよ。ただし、 $a$  は正の定数とする。

(1)  $\int \sqrt{a^2 - x^2} \, dx$

(2)  $\int \sqrt{x^2 + A} \, dx$